

## 農商工マッチング会 開催

去る10月15日、福岡県と福岡県中小企業団体中央会主催による「農商工マッチング会」が開催された。本イベントは、講演会（平成21年度県産農林水産物輸出応援農商工連携ファンド事業）と農業者と商工業者の情報交換・商談会の二本立てとなっており、県の農林水産部と商工部が共同で開催する初めてのイベントとなった。

講演会では、有限会社良品工房代表取締役の白田典子氏を講師に迎え、「世界に誇れる日本の食～リージョナルブランドの魅力と課題～」をテーマにご講演いただいた。白田氏は、選定会議で選んだ商品を直営店や提携店の店頭に並べ、消費者の声を収集し、製造業者にフィードバックするしくみ「いいものプロジェクト」を実施している。講演会では、同プロジェクトを通じて得られたノウハウについて、商品事例を交えながらわかりやすく解説された。特に、売り手の視点として、パッケージや容器についての細やかな指摘に、うなずきながらメモを取る



▲ 有限会社良品工房 代表取締役 白田典子氏



▲ 講演会にも100名を超える参加があった



▲ 来場者が各ブースで情報交換する中、講師の白田氏もブースを見学



参加者も見られた。さらには、消費者から寄せられる「前向きで愛ある声」を受け止め、消費者が手に取りたくなる「見た目」と、リピーターを生み出す「商品の良さ」をブラッシュアップし続けることが、世界に通用する商品づくりにつながっていくとした。

続いて開催された情報交換・商談会には、9つの農業者団体と12の商工業者がブース出展する中、農業者団体20、商工業者29社と、総勢約100名の来場者に、会場は大いににぎわった。各ブースでは、農業者側から規格外品の活用について、商業者側に相談する姿や、試食を配布するなどして、熱心にPRする姿が見られた。また、講師の白田氏が各ブースを回り、商品に対するアドバイスをしたり、「いいものプロジェクト」への参加を呼び掛けるなど、出展企業・団体にとって、実りあるイベントとなった。

詳しくは福岡県中小企業団体中央会企業支援室（Tel 092-622-8780）までお問い合わせ下さい。